



## 2, 過疎化に対する問題について

東部地域においては、現時点においても、通勤所要時間を含め若い世代の都会への流出により、過疎化が加速しており、将来における地域の発展に暗い影を落としています。

上記に掲げましたように道路事情が悪化すれば、通勤、通学、日常生活にさらに支障を来し、地域離れにさらなる拍車をかける一因となることが明白であり、断固反対します。

## 3, 自然環境保護の問題について

- (1) 移転候補地は、世界遺産である東大寺、興福寺に近く、春日山原始林に隣接しており、自然環境の保全と世界遺産の保護・継承の上で好ましくありません。
- (2) 移転候補地⑥—1（川上町、中ノ川町地内）においては、過去に国道369号線沿い奈良市少年野球場付近に建設された最終処分場に向かう搬入車両からの汚水の垂れ流しにより路面が汚染され、異臭が発生し地域住民の健康が大きく阻害され、通行車両が塩分により腐食するなどの被害が発生したことがあり、断固反対します。
- (3) 移転候補地⑥—2（中ノ川町、東鳴川町地内）においては、周辺には最近まで産業廃棄物処理場があり、現在も産業廃棄物中間処理施設が存在し、環境破壊や通行車両から道路上への落下物等による被害で甚大な迷惑をこうむっております。  
さらに、予定地内には先祖の埋葬されている墓地が2カ所存在します。これらにより断固反対します。